

洗足徒然日記

報道委員会

今回は芸術鑑賞会の報告です！

中学入試による自宅学習日の2月3日、中学1年生と中学2年生は日比谷にある東京宝塚劇場へ月組公演を観に行きました。

第1部はミュージカル『舞音-MANON-』です。この物語は『マノン・レスコー』というフランスの有名な小説を、20世紀初めのフランス領インドシナに置き換えたものです。フランスの海軍将校としてベトナムにやってきた将来有望なエリート青年のシャルルが、自由奔放に生きる美少女マノンに魅せられ、その愛に翻弄されるというドラマチックなストーリーです。この内容は中学生の私にはまだ難しいので、「なぜ人を愛するのか」という疑問の答えは大人になるまでに見つけていければいいなと思いました。

第2部は、グランドカーニバル『GOLDEN JAZZ』です。私が今までイメージしていた宝塚とは異なり、にぎやかなものでした。ジャズのルーツであるアフリカ音楽から現代にいたるまでのジャズの道筋をたどりながらジャズの魅力を感じることができ、面白かったです。

芸術鑑賞会を通して、公共の場でのマナーを学び、ミュージカルをより身近に感じることができて良かったです。

宝塚の公演はすべて女性が演じるため、女子校に通う私たちにとって、社会で活躍されている方々を観るチャンスにもなりました。

またこのような機会があると嬉しいです。

(画像出典元:宝塚公式ホームページ)

